

としまPゼミ通信



としまPゼミ通信は、毎回の活動をまとめ、学びのふりかえりに役立てていただくことを目的に発行しているものです。早いもので12月21日(木)は今年度最終の月例会でした。



あらためてSDGを考えてみましょう

ふりかえり～各班の学習発表会の様子～

まずは12月9、10日に行われた学習発表会のふりかえりからスタートです。

はじめにPゼミの出演した「としまTV情報スクエア」の録画を視聴。12月4日放送分は、事務局より「としまPゼミ」の説明後、Pゼミ代表の「カレーとナン」班からお2人がPゼミで何を学んでいるか？参加しての感想や、学習発表会の意気込みなどを熱く視聴者に語っていただきました！まるでアナウンサーのように流ちょうに話すお2人に感銘を受けました。



続いては10日発表会当日のLIVEの様子を視聴。郭先生や事務局、また出演くださったPゼミ代表「とげぬき」「カレーとナン」の方々から伝わるLIVEの臨場感が伝わってきました。生放送ならでのアクシデントで、途中で話を切り上げるようになってしまい、申し訳ありませんでした。皆さんのご協力で、より多くの方に来ていただく素晴らしいPRになりました。ありがとうございました。



次にスライドを見て発表会を思い出しながら、グループごとに自身の班の「よかった点」「工夫が必要だった点」を話し合い、発表しました。

よかった点

- ★たくさんの方がSDGsに関心のあることがわかった。
- ★クイズや射的をきっかけに集客ができ、身近なSDGsに気づいてもらえた。
- ★参加者も私たちも楽しめた！！
- ★当日親子で交流を持てたのがよかった。
- ★プラゴミ分別で自分達の知識が増えた。

工夫が必要だった点

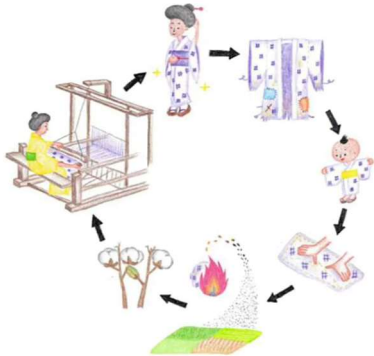
- ★WS対応が忙しすぎて、発表の目的の説明があまりできなかった。
- ★学校からの参加者が少なかった。
- ★幼児の来場者が多く、クイズや工作道具の幼児用の準備が必要だった。
- ★企業・店舗を巻き込んだ展開があったら面白かった。

郭先生からは、「700組の来場者ということは、1500人以上の方が来てくださり、多くの人にSDGsや、としまPゼミの存在・活動内容を知ってもらえた。校長・副校長先生方をはじめ多くの学校関係者が来てくださり、Pゼミのさらなる可能性を見出すことができた。いろいろな来場者を巻き込んで実施ができた。またPゼミでの横のつながりをきっかけに、豊島区の保護者が集まることで、大きな広がりを持つこともできる。」と発表会をふりかえってお話してくださいました。



あらためて SDGs を考えてみましょう

「月例会や発表会を通して、少しの意識・行動の変化で SDGs に貢献できると皆さんも実体験でわかりました。しかしながら、実は日本は昔から『江戸システム』という循環型の社会の考え方があったそうです。



江戸システムの一例
講師レジューメより引用

例えば、左図のように、江戸時代では着物を着用していた→傷むと乳幼児用に仕立て直し→古くなると雑巾にする→燃やす→灰になる→肥料として植物(綿花など)にまく→綿が育つ→糸を紡ぐ→織物にする→着物を作るといった具合です。欧米に比べ、排出物さえ、意識して利用する日本はかなり昔から SDGs 的な社会を作っていたのです。」



そして、大きな画面に複数の波線が描いてある絵を皆さんに掲示しました。一見するとそこに何が書いてあるのかわかりません…しかし、それを 180 度ひっくり返してみると、なんとそこには人の顔が現れます！そうなるともう、不思議と波線は人の顔にしか見えなくなってしまうんですね。このことから、郭

先生は「やっていることを上から見る、次は下から見る、斜めから見るなど発想を転換することが大切。この絵のように、発想は転換できる。世の中を変えるのに、革命家が出てくるのではなく、個々が発想を転換することで多くのことができるようになる。SDGs も同じ。一人一人がやっていけば、地域が、国が変わっていく」とのお話がありました。

講座の最後には、「知らないことの恐ろしさ、知ることの大切さ」「行動することの重要さ」という言葉を伝えてくださいました。「物事を知っていると、役に立つ場面がいつか出てくる。逆に知らないということは恐ろしい。知らないということは、騙されたりそのまま受け入れてしまうが、知っていれば判断ができるし、世の中を変えていこうと行動ができる。行動すれば世の中は変わっていく。行動することはとても重要である」とご助言いただきました。

時にユーモアを交えた先生の講義は、終始としま P ゼミの皆さんに新たな気づきと豊かな学びの機会をつくってくださいました。

郭先生、本当にありがとうございました。



○○○最終回にご提出いただいた班の SDGs ふりかえりシートです○○○

グループ名	SDGs ふりかえりシート	グループ名	SDGs ふりかえりシート	グループ名	SDGs ふりかえりシート
とげぬき	「SDGs の実践」について これまでの P ゼミの活動をふりかえる	あいたはちがね	「SDGs の実践」について これまでの P ゼミの活動をふりかえる	さくらトラム	「SDGs の実践」について これまでの P ゼミの活動をふりかえる
<p>すでにやっていること・やってみたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 糸の分別が家族全員でできるものになった。 ○ ヌルカリ ○ 服のリサイクル 店に持っていく。BOOK OFF の活用 	<p>すでにやっていること・やってみたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大豆ミートレシートの活用 ○ プラスチックゴミの分別 ○ 洋服のリサイクル 	<p>すでにやっていること・やってみたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ プラスチックゴミの分別 ○ SDGs についての本をたくさん読んでいます。(大人向けより子ども向けの方がわかりやすい) ○ 			
<p>やろうと思っていること・すぐできそうなこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大豆ミートレシートの活用。(まだお魚) ○ 古布の活用 料理後の食器域に活用 ○ 	<p>やろうと思っていること・すぐできそうなこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地産地消を意識して食材を購入すること ○ ノンレ 商品を 購入 する。 ○ FSC マークを意識する。 	<p>やろうと思っていること・すぐできそうなこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 古着の寄付 ○ コンポスト ○ 			
<p>やったらおもしろいと思うこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 食費を減らす時に夫の参加もできると、平日以外の開催場所がある。 ○ 希望。 ○ 	<p>やったらおもしろいと思うこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 糸でつくったオーナメント作り。 ○ SDGs を 3 月 5 日に家族でやってみる。 ○ SDGs イベントを見つけて参加する。 	<p>やったらおもしろいと思うこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ P ゼミ参加者向けに 郭先生からの楽しく見聞的な SDGs 動画を作成 ○ 来年は P ゼミ 45 周年なので 周年祭を企画したら楽しそう ○ 			

グループ名
カレ セナン

SDGsふりかえりシート

「SDGsの実践」について これまでのPゼミの活動をふりかえる

- すでにやっていること・やってみたこと
- プラスチックの分別
 - ソメイク 缶
 - リサイクルの店 魚屋 (安くていいところ)

- やろうと思っていること・すぐできそうなこと
- 資源回収に積極的に出る
 - 身近なコミュニティ内でのリサイクル
 - リサイクルの店 魚屋 などの安いもの

- やったらおもしろいと思うこと
- 地元企業 豊島区にある企業とのコラボレーション
 - Pゼミで学んだことを 学校に還元する場を設ける
 - ソーシャルメディアで発表の場
- SDGsに 関係あり!

グループ名
S.L

SDGsふりかえりシート

「SDGsの実践」について これまでのPゼミの活動をふりかえる

- すでにやっていること・やってみたこと
- プラスチックの分別
 - ユニクロ、G.U.企業と提携して洋服のリサイクル
 - マイボトル、エコバック

- やろうと思っていること・すぐできそうなこと
- 捨てるゴミを減らす
 - ゴミを減らすと知っている
 - 洋服、色物や必要な物を買う

- やったらおもしろいと思うこと
- コンポスト
 -
 -

グループ名
W

SDGsふりかえりシート

「SDGsの実践」について これまでのPゼミの活動をふりかえる

- すでにやっていること・やってみたこと
- ゴミの分別、服のリサイクル
 - 日々の食品ロスを意識!
 - 節水、節電、ソーラーパネル、エネルギーを大切に! 自転車など。

- やろうと思っていること・すぐできそうなこと
- ずいぶん、ゴミを減らして! 減らしていく!
 - コンポストを校庭中...
 - 学校での情報を共有する! 親子!!

- やったらおもしろいと思うこと
- 空き家で親子WS!!
 - 気持よくまた情報紙
 -

◎◎みなさんからのアンケートを一部ご紹介します◎◎ *原文ママ

4か月間の活動をした上での気づき

- コロナ禍は一定数以上で集まり対面で他人と共同作業をする活動から離れていたため、新鮮な気持ちで取り組めた。
- 今回の活動を機にSDGsについて親子で考えるよいきっかけとなりました。6回と思えないほど、濃い時間だった。貴重な経験をありがとうございました。
- 家庭教育推進員の活動について知ることができたこと。活動が各学校へ浸透していないことがわかった。皆さん、家庭や仕事、事情のある中で一所懸命されていて、力を合わせて発表会も大成功、素晴らしいと思った。
- 他校の保護者と交流できる機会はとても貴重で楽しかった。

月例会に参加する前と後で、SDGsの見方について意識面で変わったことは?

- 町中でSDGsを色々探したり、気づいた。
- ゴミの分別や削減をより意識するようになりました。家族や友人との会話にSDGsの話題を出す機会が増えた。SDGsイベントに注目するようになった。
- SDGsが自分事にならず、できることが少ないと感じていましたが、今回参加して、SDGsにつながるものが身近にたくさんあり、1人からでも始められることがたくさんあると気づきました。

講師の郭先生へのメッセージをお願いします。

- 楽しく有意義な時間をありがとうございました。学生の頃に戻った気持ちで参加できました。特に最後の「ものの見方」のお話は心に響きました。
- 毎回の月例会が和やかな雰囲気で行われたのも、先生のユニークなお人柄があつてのものだったと思います。今後も先生の講演会などありましたら、是非お話を伺いたいです。
- 毎回クスッと笑えるネタを盛り込みならSDGsについて基本的な知識を教えて下さり、ありがとうございました。
- 先生のお話が面白く、学ぶ意欲が向上されました。頂いた立教クッキーが美味しかったです。

来年度の家庭教育推進員へのメッセージ

- 普段の日常とは違う動きが、子育て・仕事の脳には新鮮です。楽しんで取り組んでください。
- 自分や社会に役立つ知識が得られると同時に他の学校の保護者と情報交換ができて視野が広がります。めったにない機会なので楽しんでください。
- 学び、感じ、考え、創り出すその過程の面白さを楽しんで頂きたいと思います。
- 発表準備は大変かもしれませんが、終わったらまた違うテーマでもやりたくなるかもしれません。



「こんな支援があると嬉しい、やりやすい」など、運営へのご提案

●学習発表会の内容がまとまらず、焦ってしまい、行き詰った時があったので、各班ごとに担当者がいて積極的にお声がけや、アドバイスを頂きました。

●保育は助かりました。

●家庭教育推進員の推薦時に、保育があること、講師から講座を受けて、班で活動をして、発表会もあるなど、具体的な内容がわかると活動希望する保護者が出てくると思いました。

●他の班のメンバーと関わる時間がなかったので、全員で何かをするのもあったらよかった。

●オンラインでの参加もできたらよい。

●アンケート内容の見直しを希望します。

編集後記

お忙しい中、4か月、活動いただきありがとうございました。短期集中ということで駆け足で進み、準備など事務局として行き届かない部分もありましたが、皆さんの熱意とご協力のおかげで、素晴らしい学習発表会を修めることができました。

月例会最終回の後、皆さんの通う小学校やスキップに、学習発表会の資料や作品を展示して、より多くの人に、見てもらいたい紹介したいと、自発的に行動してくださったメンバーもいらっしゃいました。今年度のPゼミの皆さんは、特にプレゼンテーション能力が高いと感じました。としまTVや各広報の取材などにも積極的に取り組んでいらっしゃいました。皆さんの学びの成果が今まで以上に多くの方に伝わったと思っております。ありがとうございました。

この先も皆さんの学びが続き、学びあった成果を家庭や学校、地域も巻き込んで、周りの多くの人々に伝えていただくことで、まちを見る視点が良い方向に変化し、住みやすいまちにつながっていくことを願っています。

